



まちな
うごき

人口 5,373人(△35)
男 2,540人(△21)
女 2,833人(△14)
世帯数 1,704戸(△23)

平成10年4月1日現在
() は対前月比

春の風物詩「花祭り」

四月八日(水) 成願寺では毎年恒例の花祭りが行われました。皆さんには甘茶もらいといった方がなじみがあるかもしれませんが、この祭りは四月八日がお釈迦様の誕生日ということで、それを祝い、お寺が甘茶をふるまうというものです。この日は小雨がぱらつくあいにくの天気でしたが、たくさんの方が訪れ、花御堂の中の小釈尊像に甘茶を注ぎ、持参した水筒や瓶で甘茶を持ち帰る姿が見られました。

よりあひて 真すぐに立てる 青竹の
藪のふかみに 鶯の啼く
牧水



移動通信施設

(携帯電話・自動車電話用鉄塔施設)

完成

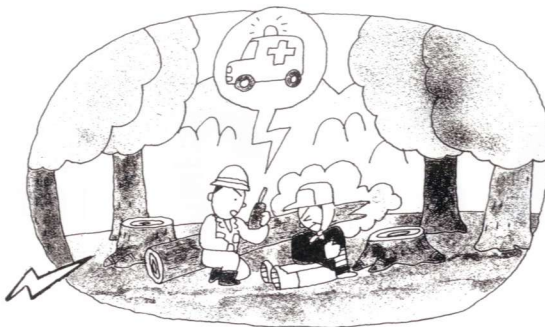
携帯電話が使えるようになりまし

いつでも、どこでも、誰でも、自動車の電話や携帯電話等の移動通信が利

用できるようにするため、国、県の補助を受け平成九年度事業として楠森塚

山頂に建設を進めていた移動通信施設(携帯電話・自動車電話用鉄塔施設)

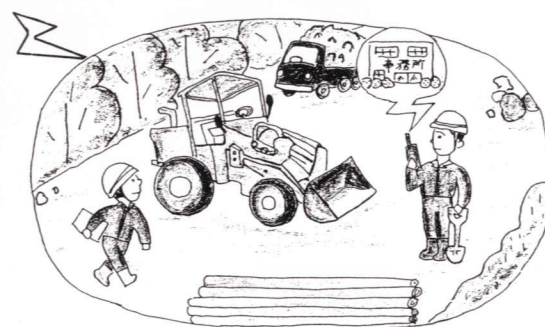
が約二億の事業費をかけ二月に完成しました。



▲山林作業中の事故の連絡に



▲レジャーやスポーツ時の連絡に



▲工事現場から事務所への連絡に

二十一世紀を目前に我が国は都市部を中心に高度情報化が急速に発展しています。しかし、本町のような過疎の町ではその整備がなかなか進んでいないのが現状です。そこで都市部との情報格差を少しでも是正しようと今回の事業の導入をはかりました。事業の導入にあたっては、郵政省や県はもちろん地元住民のみならず用地提供者のみなさんの深い理解により、平成九年十月に工事に着手し、十年三月に完成をみる事ができました。

この施設の完成により、町内の一部(寺迫、福瀬、越表、下渡川)を除いた地域が新たに携帯電話等のサービスエリアに入り、地域の情報化に寄与できるものと考えています。また、今回の事業にはNTTドコモ、九州セルラー、デジタルツーカーの三社が事業参入しましたので、

三社のいずれの機種でも使えます。移動時の連絡、非常時の連絡などにたいへん便利ですので皆さんもぜひご利用ください。

三月二十六日には、東郷基地局開局記念式典を開催し、国、県、町議会、地元区長、用地提供者、工事関係者など約四十名が参加しました。開局セレモニーでは、町長をはじめ国、県の代表者、議長、電気通信事業者などによるくす玉割りや姉妹都市の北海道幕別町との記念通話などが行われました。その後施設の見学を行い、祝賀会では施設の完成と基地局の開局を祝い鏡開きなども行われました。



▲幕別町の助役さんと記念通話を行う小林町長



▲火事などの災害時の緊急連絡に



▲その他非常時の連絡に

一口メモ

電磁波と交通事故

最近マスコミ等で電磁波の問題を耳にしますが、この電磁波については世界各国で指針値が定められており、指針値以下の強さの電磁波であれば健康には悪い影響はないという共通認識がされています。本町の施設はもちろん指針値以下のもので、また、山頂ということで人家から離れていますので人体への影響はほとんどないと思われる。ちなみに身の回りで電磁波が発生するものをあげてみると、電磁波が強い順に自動車、エアコン、電子レンジ、テレビなどで携帯電話機や鉄塔はそれ以下という事です。また、最近自動車の運転時に、携帯電話を利用して事故が発生したというニュースをよく耳にします。運転中は極力電話を受けないようにし、受けるとき、また、かけるときは車を止めてからにしましょう。

短歌 尾鈴短歌会

新聞の折り込みを使ひ妻折りし
折り鶴を今日は部屋に飾りぬ
三浦園男
ベッドに臥す十日あまりは術なくて
空に舞ふ鳥も慰めとなる
黒木ヒサ
幾度か危機を越えたる友なりき
梅の花散るこの朝逝きぬ
佐藤キヌ子
肌寒き夕べとなりて降る雨の
やさしく春の近づく気配す
木村秋男
慎ましく妹背を契りて五十年
夫は折々吾が名を忘るる
木村富貴子
丘の辺の櫟林に風ありて
如月の空の今日碧く澄む
小山貞代
幾つかの峰を越えれば会へる姉
雪の降る日は案じて過ぐす
佐藤鈴子
デパートに混み合ふ若きらに混じりて
吾もチョコレート選ぶ
寺原八重子
古希過ぎて勤むる吾の健康を
行き合ふ誰も喜びくるる
本多茂雄
春の花盛りとなりて墓に参る
吾は桃のひと枝を折る
橋口忠孝
庭先に真つ赤に熟れしヒラカンサ
採らむと吾は刺に刺されぬ
植野茂樹
数多き牧水の歌を知らずみき
吾が生きさまを心に悔ひぬ
岩木幸美
古里に住みて再びの春巡り
吾は冠山の桜の花待つ
岩木富子
妻ありて命ながらへし四十年
かく恙なく古稀の近づく
高野美智雄
気にかかる疑問を共に持つと知り
旧知の如く君と語りぬ
東村吉市

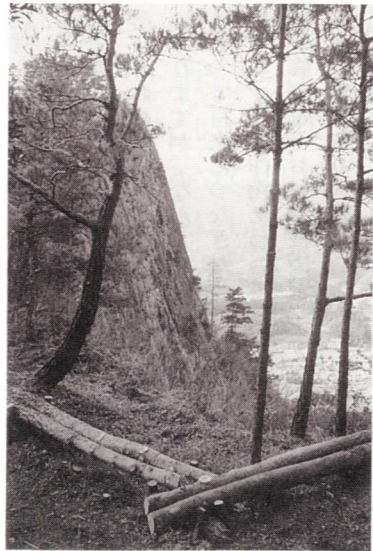
冠岳登山道案内図



冠岳登山道が整備されました

我が町のシンボルの存在の山「冠岳」が、地域環境保全林整備特別対策事業により登山道などが整備され、保健休養的な家族で登れる親しい山として生まれ変わりました。

登りはじめてからの約二十分は山が急峻なため少しきついなところもありますが、そこを過ぎると約五十アールの藪椿の群生地があり、花時期は私達の目を惹きつけてくれます。また、山陰の町並みを真下に見ながらの空中遊歩道では森林の香りとすがすがしさを肌で感じる事ができ、新たに設けられた数カ所の展望所からは日向市はもちろん天気の良い日は延岡の島之浦まで見渡すことができます。千畳岩や羽坂権現神社(竜の彫り物がすばらしい)などもあり、澄んだ空気、四季折々の花や実、山頂からの素晴らしい景色はきっと私達が日頃忘れていた何かを思い出させてくれるに違いありません。皆さんもぜひ冠岳に登ってみてください。



▲空中遊歩道の絶壁を東側から臨む



▲2月15日に行われた小野田区健康づくり登山(約50名参加)



▲整備された登山道

町職員人事異動(4月1日付)

4月1日付で、町職員の人事の発令が行われました。なお、本年度は新規採用はありませんでした。

課	課・所・局長	補佐	主幹	係名	係長	課員
総務	矢野昌明	矢野 統		総務	(兼)矢野統	(任)黒木勝己(任)池田正信(任)池田慶子 長友久美 黒木めぐみ 松木敦美 (兼)海野雅彦 (兼)小林英明
企画財政	荒砂建一		海野茂実	管財情報	海野雅彦 小林英明	(兼)長友久美 若杉健司 (兼)黒木めぐみ (兼)佐藤喜一郎 (兼)星野真由美
税務	黒木幸男	海野修一		企画財政	(兼)海野茂実 植野浩人	(査)黒木升男 寺原君保 星野真由美
住民	川越 洋		仁田優子 児玉 明	課税	山床貞雄 (兼)黒木幸男 (兼)海野修一	海野美穂 佐藤喜一郎 松掛芳美 矢野貴之 (兼)佐藤喜一郎 (兼)海野美穂 寺田雅彦
農政	岩崎寿男	黒木孝利 山田重男		住民	(兼)仁田優子 福田幸一	小林潤司 (兼)斧 由美 斧 由美 糸平和紀 菊池大輔
農委員会	(兼)岩崎寿男			振興	(兼)黒木孝利	三浦浩司 那須幹夫
林政	平野宇市	寺原政志 椎田幹男		農政	三浦練一	黒木秀明 濱地貴志
建設	岡留信義	海野誓生	菊池輔弘	耕地	(兼)山田重男	松尾昇一
老人ホーム	塩月 悌二		平野久栄 富山トキ子 黒木由美子	庶務・農地	三浦元生	
病院	医師 谷川 誠 日高孝紀 事務長 三浦正教		井川幸雄 井上蘇代子 岩崎文重	林政	(兼)寺原政志 (兼)椎田幹男	片江豊春 (兼)井本岩根 (兼)池田正信 (兼)黒木郁志 黒木郁志
保健福祉	所長 谷川 誠 那須文美	甲斐まち子	(坪谷) 三浦信代	管理土木	(兼)海野誓生 (兼)菊池輔弘	(任)井本岩根 (査)若藤公生 (嘱託)岩本米利 (兼)池田正信 黒木義人 (兼)吉田健二
出納	吉田重一		赤木ツヨ子	建築	吉田健二	
教育委員会	畝原孝徳	中谷 敏		事務等給	清水昭生	(査)阿萬富子 (任)高橋亜紀子 (任)甲斐智栄子 (任)川口美子 西田陽子
給食センター	(兼)畝原孝徳	副所長 山口佐知男		事務		井本哲也
				放射線		
				看護		(査)馬原ひとみ (査)青山恵子 (査)池口美都代 (査)児玉洋子 (査)橋本シマ子 (査)中村まり子 (査)黒木美千代 井之上剛士 柴田和恵 松下陽子 池田かおり 黒木隆紀 稲田 恵 海野純子 原田夏美
				調理		(任)塩月睦美 (任)横田由美 三原真琴
				保健	(兼)那須文美	(査)三輪千穂 (査)酒井やつ子 黒木貴久子 矢野隆博 荒戸架衣 (兼)三原真琴
				福祉	(兼)甲斐まち子	(査)一政多栄子 (査)若林里美 伊藤浩二 稲田智代美 (兼)仁田優子 (兼)糸平和紀 (兼)小林潤司
				保育園	(坪谷) 工藤厚子	(鶴野内) 川村初美
				会計		(査)矢野澄代 (査)寺原映子
				総務・学校	海野真里	川越康幸
				学校給食員		(寺小)(任)黒木ヒサ子(任)白川和代
				生涯教育	(兼)中谷 敏	(査)西田宗吉 寺田富美 (派)中武寿裕 (社指)竹下忠良 (社指)寺原洋子 (嘱託)太川裕晴 (国際交流員)アレキサンダー・ペーカー
				園長	黒木 男	(東郷)(査)林 恭子 鎌田恵智子 (寺迫)(査)橋口洋子
				調理		(任)塩月 嬰 (任)直野廣代 (任)川崎麗加

※カラー文字は異動者、(兼)：兼務者、(査)：主査、(任)：主任技術員



太川裕晴さん 中武寿裕さん 岡留信義さん

今年には新規採用の職員はいませんが、県から本町の建設課長として二年間来ていたいた黒木勝男さんが宮崎の土木事務所に戻られることになり、後任に岡留信義さんが就任されました。また、教育委員会には社会教育主事として三年間勤務いただいた笠牟田保昌先生の後任に中武寿裕先生、さらに嘱託として主に埋蔵文化財関係の仕事ということで太川裕晴さんに勤務いただくことになりました。なので紹介します。

新職員の紹介

Alex World

アレックス ワールド

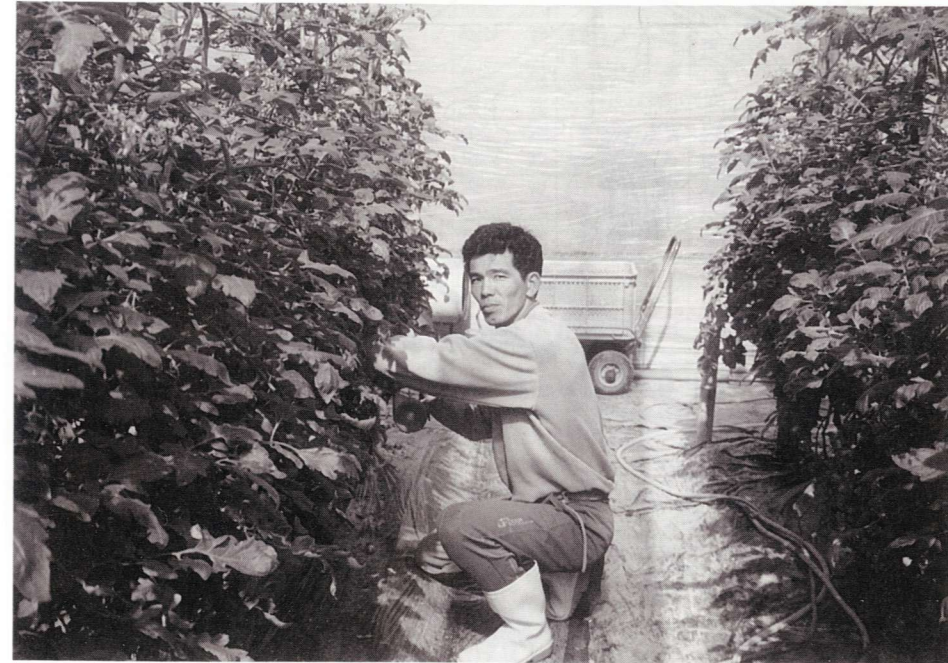
「卒業式に思う」

私は12年前に高校を出ましたが、「卒業」という言葉はなく、ただ試験が終わったら学校に教科書を返して通わなくなりました。今でも個人的に連絡が続いている同級生もいますが、ほかの大部分の人は顔も名前も覚えていません。

アメリカには卒業式がありますが、イギリスにはありませんので、私は東郷町に来てはじめて卒業式を見ました。その卒業式で感じたことは、将来というより過去の思い出などが強調されているということでした。だいたい一日も早く学校を辞めたいイギリス人はその日がやって来るという喜びの方が大きいのです。また、意識的に泣かせるような場面を作らず、悲しい思い出を避けようとし、泣くのが恥ずかしいということではないのですが、悲しみをかき立てる必要はないという考え方が一般的のようです。

儀式を通じてけじめをつけることは、外国人から見れば日本の特徴の一つと言えるでしょう。例えばどんなに出席者が少なくても必ず開会式、閉会式を行うことなどです。私から見れば正直言って不必要だなと感じることが多くありますが……。その点卒業式は、これからの人生に胸膨らませ、前進していくことが感じられる気はします。しかし、そのことは認めるとしても、自立心ということから考えてもみんなとつしよにかたぐるしい形で行われるより形式張らないで自分達なりの卒業のあり方というものもあっていいのではないかと思います。日本の卒業式を見ていろいろと書きましたが、私自身が通った学校にも卒業式みたいなものがあつたらよかつたなあと思うようになりました。

農業×夢＝認定農業者 ⑤



今月は越表の河野賢一さんにお話を伺いました。

河野賢一さん (越表)

認定農業者制度についてまだ理解できない点、農業経営者としてのメリット等、どう活用すればよいか分からないことが多いので、必要な研修・講習会に積極的に参加し、経営改善や規模拡大などいろいろな面について考えたいと思います。現在は、水稲と施設野菜を中

心に経営を行い、施設ではミニトマトを生産基盤として取り入れていきます。現状としては、価格が下落しておりたいへん厳しい状況にありますが、なんとか今を乗り切って将来につなげたいと思います。また、作物についても各種研修等とおして技術習得に努めます。さらに、夏秋野菜に取り組み、年間をとおして野菜の出荷ができる体制を整え、生産性向上による経営の安定を図りたいと考えています。近い将来、高齢化や後継者不足により農地の遊休化が進行すると考えられますので、この制度を活用して農地の集約や規模拡大に取り組み、農作業できない方の受委託と農地の管理を地区の若い者で考えていきたいと思っています。その面で役場ほか関係機関からの協力ができない制度事業の導入等が出てくると考えますので、ご理解とご協力をお願いいたします。



農業経営改善支援センター 選任職員紹介

今月は三月で退職された佐藤義貞さんの後任として選任された黒木史郎さんをご紹介します。

平成十年四月一日付で、町農業経営改善支援センターの専門職員として、委嘱いただきました黒木史郎です。よろしくお願ひします。

認定農業者制度については、本誌において掲載していますのでご承知のとおりと思います。現在町内で七十五戸の経営者に認定書が交付されています。企業の農業経営を目指す農家・法人組織の育成強化を図るため、関係機関団体と一体となつて支援を続けていかなければなりません。東郷町の恵まれた自然環境の中で、経営者の英知と経営感覚を集結し、我が家の経営状況を数値で表すことにより課題解決に挑戦し、自立農業経営と明るく楽しい家庭を築きましょう。

畜産だより

3月期子牛セリ市の本町からの出荷分の結果、及び最高額をお知らせします。

東臼杵都市セリ (55頭)	
雌平均	391、077円
去勢平均	433、745円
合計平均	408、144円
【最高額】	
雌の部	
田野 稲田稀重 いなはる号 (血統・安平、糸晴、奥高)	330日令 323kg 655、200円
去勢の部	
福瀬 岩田賢二 上桜号 (血統・上福、糸晴、隆桜)	304日令 302kg 512、400円
児湯都市セリ (22頭)	
雌平均	430、237円
去勢平均	531、525円
合計平均	494、693円
【最高額】	
雌の部	
庭田 黒木サキ子 あきみ2号 (血統・隆桜、糸秀、長久)	239日令 265kg 493、500円
去勢の部	
寺迫 黒木万好 海桜号 (血統・安平、隆桜、長久)	289日令 317kg 733、950円

駐在所だより

坪谷駐在所の異動

退任 巡査部長 田端一清
三月三十日付の異動で、坪谷駐在所から交通部高速道路交通警察隊に転勤になりました。坪谷での三年間の楽しかった思い出の数々をポストンバッグに詰めてハイウェイパトロール隊に赴任します。

東郷町の皆様、特に剣道関係者の皆様、仲深・坪谷・越表地区の皆様には公私ともにたいへんお世話になりました。皆様のご健勝を祈念いたします。

新任 巡査部長 假屋 仁

私は、本年春の定期異動で坪谷駐在所に妻と小学生の子供三人で赴任した「カリヤ」といいます。出身地は小林市で、前任地は日向警察署の交通課でした。駐在所勤務は今初めてで、皆様にご迷惑をおかけすることがあるかと思いますが、地域の安全のために努力していきますのでよろしくお願ひいたします。



直野哲義消防団長

消防庁長官表彰を受ける

三月七日、日本武道館で開催された「自治体消防制度五十年記念式典」において、町消防団長の直野哲義さんが消防庁長官功労賞を受章されました。

また、三月十七日に開催された宮崎県消防大会において、第九部長の高山修さんが日本消防協会長表彰、副団長の黒木三郎さんが宮崎県消防協会親子団員表彰を受けました。



副団長に寺原卓三さん再任

このほど町消防団副団長に再任されました。微力ではございますが町消防団の発展のため、全力で勤める所存でありますのでよろしくお願ひいたします。



●●まちのアルバム●●

春季ゲートボール大会

3月19日(木)

毎年恒例の春季ゲートボール大会が町グラウンドで開催されました。当日はあいにく曇りで今にも雨が落ちそうな天気でしたが、選手の皆さんは朝早くから会場に訪れ、コートの状態を確かめたり、ボールの転がりの調整をしていました。

開会式では寺迫の黒木シカさんの力強い選手宣誓があり、開会式が終わると早速プレイボール。近年実力が均衡しこのチームが優勝するか全く予想がつかない状況の中、接戦を制し優賞に輝いたのは迫野内Cチームでした。以下の結果は準優勝が寺迫Aチーム、三位が仲深Bチームと迫野内Bチームでした。



もう一つの卒業式

3月19日(木)

福瀬の矢野博さん、由美さん夫妻の長女貴子さんは、平成7年の12月当時13歳(中学1年生)の若さで病気のため亡くなりました。友達はもちろんご両親の悲しみは推し量ることができないほど深いものであったに違いありません。その貴子さんの同級生の卒業式に、矢野さん夫婦は娘がお世話になったからと花を贈りました。翌日東郷中学校の校長先生と同級生が矢野さん宅を訪れ「貴子さんはみんなの心の中に生きています」とご両親に卒業証書を授与。思わぬ卒業式にご両親は「娘もきっと喜んでいてと思います。」とお礼を述べ、目頭をおさえ貴子さんに報告をしました。たいへん心うたれる出来事でしたが、貴子さんも天国からみんなのことをきっと見守ってくれることと思います。



花の女王が来町

3月22日(日)

宮崎市の「子供の国」をメイン会場にフラワーフェスタ'98が行われ、共催会場となった牧水公園にもたくさんの方が訪れました。この日は天候も良く、まさに春といった陽気でしたが、花の女王が来町しカーネーションを配布するとあって配布時間の午後三時には長蛇の列ができ、用意された二百本のカーネーションと花の種はあっという間になくなりました。花は人の心を和ませてくれますが、東郷町が色とりどりの花でいっぱいなり、みんなが幸せな気持ちになれるような町にしていきたいものですね。



戦没者合同追悼式

4月3日(木)

西南戦争から太平洋戦争までの戦没者418柱の冥福を祈るため、社会福祉協議会主催による戦没者合同追悼式が鶴野内成願寺の忠魂碑前で行われました。

当日は二百名を超える遺族らが参列し、遺族協会会長の追悼の言葉のあと遺族代表による献花などが行われましたが、在りし日の家族を偲んでしめやかに行われていました。



健康談話 16

東郷町国民健康保険病院 日高孝紀

いつの間にかもう鯉のぼりの季節です。皆さんいかがお過ごしでしょうか。さて、今日は癌(ガン)を防ぐ生活法についてお話ししたいと思います。

癌の原因はまだ完全には解明できていませんが、大部分の癌は毎日の生活と密接に関係して発生していることがわかってきました。そこで今回「癌予防十二カ条」を簡単に示したいと思います。

- 一、バランスのとれた栄養をとる。(食べ物の偏りと発癌の関係が明らかになっており、私達が食べている食品群の中に癌を引き起こす物質と癌を抑える物質とがあります。一日に三十品目といういろいろな食べ物を食べるにより発癌の危険性を分散できると言われています。)
- 二、毎日変化のある生活を
- 三、食べ過ぎを避け、脂肪は控えめに(脂肪の取りすぎは乳癌、大腸癌の発生をもたらしと言われています。)
- 四、お酒はほどほどに(適度「一位」は良いですが、アルコール濃度の高いブランデーを飲む習慣のある地方に食道癌が多いと言われています。)
- 五、タバコを少なくする。(喫煙指数一日の本数×喫煙年数)が四百以上の人は肺癌になりやすいと言われています。ちなみに男性では喫煙者は非喫煙者の四倍の肺癌、喉頭癌、二倍の食道癌の危険性があるとされます。
- 六、適量のビタミンと繊維質を取る(ビタミンには発癌抑制作用があるとされます。また、繊維質も大腸の掃除を行い大腸癌を減らすとされます。)
- 七、塩辛いものは少なめに、熱いものはさましてから
- 八、焦げた部分は避ける
- 九、カビの生えたものに注意
- 十、日光に当たりすぎない
- 十一、適度にスポーツをする(肉体的、精神的にストレスを与えることによりネズミの発癌が増えたという実験結果が出ています。ゆとりある心を持った生活が、癌を防ぐために必要です。)
- 十二、体を清潔に(体を清潔にすることで癌の発生を予防できた例はたくさんあります。)

今月は以上ですが、今日述べたことを日常生活において気をつけるよう心がけてください。それではまた来月お会いしましょう。

町史編纂室だより ③

町史については、原稿ができあがり、現在写真や挿し絵、全体の構成などの整理を行っています。今後全体的なスタイルが決まりましたら仕様書を作成し、印刷の準備に取りかかる予定です。さて、今月も町の歴史について県史編纂室の永井先生に執筆いただいていますので紹介します。

天保十二年の八重原・迫野内村

天保十二年(一八四一)八月初日の早朝四時頃から大風雨が八重原・迫野内村を襲った。耳川の水は刻一刻と水かさが増し、ついに二丈五尺(約八メートル)にも及んだ。この大風雨での村の被害は、田畑の流出欠損箇所三ヶ所合計百二十間口、崩れた井堰一ヶ所七間口、倒れた家一軒、田畑の作柄の被害は普通の作柄の七十%にも及んだ。この復旧には各箇所ともに数百人の人夫と木材などを要している。しかし、これほどの水かさにもかかわらず、浸水家屋がないのは当時の村の集落が出水に備えて高い箇所にあったことを示している。当時はまだ橋はなく、渡し船であった。

この頃の八重原村は百五軒程度ではなかったかと思われる。本村門と西迫野内門に分かれていて、庄屋の下に両門に弁指がおかれていた。両門はいくつか

の組合(五人組)に分けられ、組合頭がいた。西迫野内門は八つの組合であった。ほかに組合頭の惣代と百姓惣代がいた。一軒の長は「組頭金蔵組合」の「梅吉」などと呼ばれていた。普通の標準的な家では、家族五〜六人に牛馬が一疋ずつで、この年には八月までに子馬八疋が生まれて、御馬方役所に届け出ている。住居の母屋は家普請の記録から見ると梁行二間〜二間半、桁行三間〜五間、それに半間ほどのひさしがついていた。住居が自由に大きくできないのは、山林は個人のものでなく、建築用材はすべて藩庁に申請して上納銀を納めて払い下げを受けなければならなかったのである。

表紙「牧水のうたの解説

都甲欣一

東郷町立越表小学校に勤務された岩田 平校長先生が、定年退職の記念に「子供たちが青竹のようにすくすくと育ってほしい」という願いを込めて建立、平成元年三月二十五日に除幕式が行われました。

牧水は、大正七年の二月初旬から月末まで、伊豆西海岸の土肥温泉に「短歌作法」の執筆と、散水集「海より山より」と歌集「さびしき樹木」の原稿整理を

兼ねて滞在していますが、この時に詠んだもので、第十二歌集「溪谷集」に収められています。この歌は「真すぐ立ち並んでいる青竹藪の奥の方で鶯が鳴いているよ」と詠んだ歌で、青竹のすくすく立ち並んでいる美しさ、静かな竹藪の中から鶯のすんだ声が聞こえてくる清澄さに、早春のすがすがしさが伝わってくるようです。また、自然の姿をよくとらえた一首として



農作業受託料金・賃金

町農業委員会では、次のとおり推進します。

		平成10年 度	備 考
水	初 田	耕 起	5,500
		荒 代	4,500
		植 代	6,500
稲	飼料作物 跡地	耕 起	7,000
		荒 代	5,500
		植 代	6,500
作 業	田 植	6,500	補植、苗運搬は含まない。
	グレン タンク	19,000	もみの運搬まで。
	コンバ イ	16,000	もみの運搬、ひも代は含 まない。
	バイ ナー	6,500	ひも代は含まない。
	脱 穀	450	袋代は含まない。
	ハーパー スタ	1袋当り	
耕転作業	耕 転	4,000	但し15~20cm、貸し出し 料金500円
	深 耕	5,500	
一日当たり賃金	農 機 具 使 用 者		10,000
	田植作業(男女共)		8,000
	一 般 農 作 業	男	8,000
		女	6,000

(10a 当たり 単価:円)

(注意事項)

- 倒伏などについては、受委託者間で協議し、別途加算する。
- 飼料作物については、耕起からの一貫作業として10,000円とする。種子、種まきは含まない。

県身体障害者 スポーツ大会

▽日時 5月9、10日(土、日)
▽場所 宮崎市

三世代交流 ゲートボール大会

町子ども会育成連絡協議会と町老人クラブ連合会が主催する「第6回三世代交流ゲートボール大会」が次のとおり開催されます。

子ども達とお父さんお母さん、そしておじいちゃんおばあちゃん達のチームワークのとれたハツラツプレーを皆さんで応援に来てください。

宮崎県民体育大会

▽日時 5月10日(日) 8時30分開会
▽場所 牧水公園グラウンド

毎年恒例の県民スポーツの祭典宮崎県民体育大会が次のとおり行われます。本町からは、東臼杵郡予選を勝ち抜いたチーム、選手が県ナンバーワンの座を目指して出場します。

▽期日 5月23~24日(土、日)
▽場所 宮崎市・都城市周辺

宮崎県育英資金 奨学生の募集

宮崎県育英資金は、向学心に富みながら、経済的理由により

修学が困難な学生に対して奨学金の貸与を行い、将来有望な人材を育成することを目的としています。

申込資格は本人の生計を主として維持する人が宮崎県内に居住しており、本人が大学(短期大学)・高等学校または専門学校に在学していることとなります。そのほか貸与月額及び採用予定人数、貸与期間、申込手続、選考方法など詳しいことについては、町教育委員会学校教育係までお問い合わせください。なお、県への提出の期限が5月15日となっておりますので申込を希望される方はお早めに申し込み下さい。

乳幼児医療費助成

平成10年4月の診療分から助成対象乳幼児の年齢が3歳未満から4歳未満に改正になりました。詳しくはやすらぎ館保健福祉課まで。

行政相談 心配ごと相談

▽日時 5月19日(火) 9時~15時
▽場所 林業研修館



忌明けとして、次の方から町社会福祉協議会へ社会福祉のための善意が寄せられました。厚くお礼申し上げます。

「4月5日までに受付した分」

宝くじの収益金は、私たちの街の公共事業に役立てられています。

第379回全国自治宝くじ
ドリームジャンボ ドリーム賞
1等前後賞合わせて **1億5,000万円** 50等×4,000本
1等6,000万円×120本
前後賞各4,500万円×240本

発売期間 **5月19日(火)~6月5日(金)**
(発売総額1,200億円・40ユニットの場合)

1等	6,000万円	120本
1等の前後賞	4,500万円	240本
1等の組違い賞	10万円	11,880本
2等	1,000万円	120本
3等	100万円	2,000本
4等	5万円	80,000本
5等	1万円	400,000本
6等	3,000円	4,000,000本
7等	300円	40,000,000本
ドリーム賞	50万円	4,000本

抽せん日:6月16日(火)
ドリームジャンボ宝くじは通信販売でもお求めできます。どうぞご利用下さい。

お問い合わせ先
tel.03-3598-3771
宝くじ 1枚300円
*** 全国都道府県及び12指定都市

戸籍だよ

出生

(三月届出分)

氏名	保護者名	住所
小澤利奈	征爾	寺迫
田辺風花	好文	福瀬
山田梨愛	篤	小野田

結婚

お幸せに

氏名	住所
塩月修	鶴野内
内田智津留	串間市
小西芳晴	日向市
沖田和枝	田野

死亡

ご冥福を祈ります

氏名	年齢	住所
安藤トメ子	67歳	寺迫
岩野スイ	89歳	小野田
谷口ふさ子	47歳	小野田
渦尾辰巳	69歳	鶴野内
川越昇	41歳	福瀬
酒井兼一	51歳	仲深
直野萬	79歳	福瀬